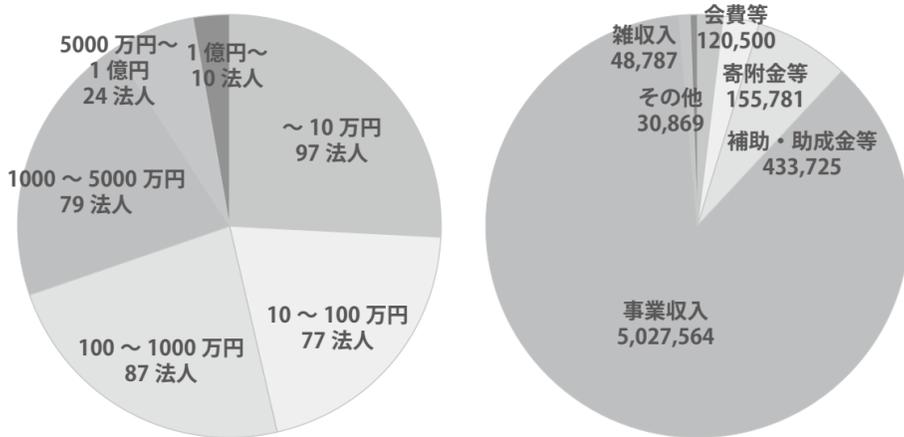


和歌山県内の NPO 法人の経済規模、前年比 8% 増 58 億円に

わかやま NPO センターが毎年夏に調査している、県内 NPO 法人の経済規模。今年の調査がこのほどまとまり、県内 NPO 法人の経済規模は 2015 年調査時に比べて 8.4% 増の 58 億 1700 万円あまりにのぼることがわかりました。しかし、全体の 3 割弱が年間収入 10 万円未満となるなど、経済規模の格差が一層広がっていることも浮き彫りになっています。



県内 NPO 法人の経済規模別団体数

県内 NPO 法人の区分別収入総額(単位:千円)

経済規模は順調な伸び
わかやま NPO センターでは、県内各 NPO 法人が事業年度末から 3 か月以内に和歌山県に提出の上、一般に公開される事業報告書をもとに、NPO 法人の収入状況を毎年調査しています。

今年の調査の結果、3 年前に約 41 億円だった県内 NPO 法人の経済規模は毎年 10% 前後の伸びを続けており、昨年度の経済規模は約 58 億円に達したことがわかりました。この額は和歌山県内の 5 千人程度の自治体の一般会計歳入額に匹敵します。

経済規模の格差も拡大
今年集計の対象となった NPO 法人は 375 あり、平均収入は約 155 万円、前年比約 100 万円の増加となっています。中央値は約 12 万円、前年比約 40 万円の減少となっており、収入の多い法人と少ない法人の格差が広がっていることがわかります。

収入の大きな団体が

平均を大きく引き上げる一方、収入が減った団体が、増えたほか、設立間もない法人が例年より多かったことが中央値を下げる結果にもなっています。

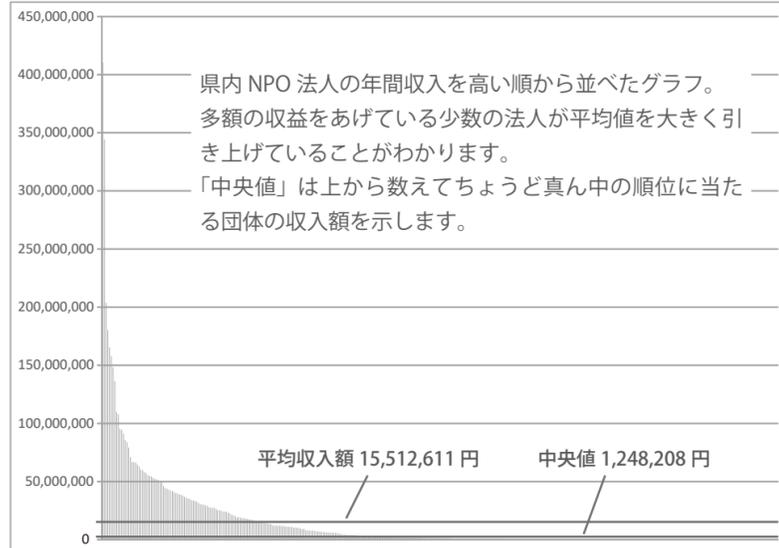
なお、年間収入が 1 億円を超える法人は 10 団体、年間収入が 1 千万円を超える法人は 5 団体増えています。

収入が順調に伸びている団体とそうでない団体の差が広がっていることがうかがえます。

NPO は経済規模だけではないもの
行政や企業の事業ではカバーできない地域課題解決のための活動をおこなう NPO にとっては、組織や事業の運営経費をいかにして獲得することも大切な視点です。

しかし、NPO は経済規模を追求するだけの存在ではありません。今回の調査でも、収入が少なくても積極的な活動をおこなっている法人が多くみられ、収入の多少だけでなく、NPO の価値を判断することはできません。

経済規模の調査は NPO の事業を評価する指標の一つであり、活動そのものの評価も求められることは言うまでもありません。



事業の多様化が進む
収入上位 30 位までの収入内訳をみてみると、約 6 割が高齢者や障がい者の福祉に関する活動をおこなっている法人、約 3 割が公共施設の管理・運営や大型の事業を受託している法人となっており、この傾向はここ数年ほとんど変わっていません。

しかしここ最近、単一の事業だけではなく、複数の事業に取り組み、多彩な収入源を有する法人が増える傾向がみられ、これも経済規模の拡大に寄与しているようです。

【集計方法】

和歌山県認証 NPO 法人が和歌山県に対して提出した前事業年度の事業報告書のうち、2016 年 8 月 23 日現在で一般に公開されている最新事業年度の決算書類から、①会費等、②寄附金等、③補助・助成金等、④事業収益、⑤雑収益、⑥その他の収入額を抽出して分析。対象となった団体は 375。事業年度の終了月は法人により異なりますので、2014 年度の決算が計算対象となっている法人も複数あります。

元気な和歌山を作る
NPO・ボランティア団体
に対し、活動費用を
助成します！

和歌山地域貢献活動応援基金 “わかやまいきいきファンド” 花王・ハートポケット倶楽部 地域助成募集のお知らせ

この助成は、花王グループ社員による社会的支援を目的としたクラブ組織「ハートポケット倶楽部」会員の皆様のご寄付を原資として実施します（毎月の給与から 1 口 50 円、1 口～ 100 口の任意の金額を積み立てられています）。

元気な和歌山を作る NPO（NPO 法人・市民活動団体・ボランティアグループ等）に対し、日々の活動費用を助成し、企業と県民が協働して街づくりの推進を図ることを目的に助成事業を行います。

主催 花王・ハートポケット倶楽部/花王株式会社 企画・運営協力 特定非営利活動法人わかやま NPO センター

■ 助成対象

スタートアップ支援事業：活動を開始して 2 年未満の団体。
パワーアップ支援事業：活動を開始して 2 年以上経過した団体。
どちらも和歌山県内で活動する NPO 団体（法人格は問いません）であること。

■ 助成内容

スタートアップ支援事業：団体が、これから始めたい、または充実させようとしている「地域コミュニティに主体的に関わる事業」に対して助成をします。
パワーアップ支援事業：団体が継続して取り組むことで、団体自身のパワーアップにもつながると考えられる「地域コミュニティに主体的に関わる事業」に対して助成をします（事業に関する収支予算書の提出が必要です）。
ともに、2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日に実施する活動にかかる費用を対象とします。

■ 対象とならない事業等

・団体内部の研修のように地域住民のみなさんが参加できない事業
・前年度採択された団体は、2 年連続して同種類の助成金への申請はできません（前年度スタートアップ支援事業に採択された団体が、今年度パワーアップ支援事業に申請すること

は可能です）。

・1 団体よりの重複した申請はできません。

■ 助成金額

・スタートアップ支援事業：1 助成 5 万円（4 団体）
・パワーアップ支援事業：1 助成 10 万円（3 団体）

■ 申込方法

助成を希望する団体は、別に定める申請書類を、わかやま NPO センターあてに、郵送または FAX またはメールにて送付下さい。

■ 申込期間

2016 年 9 月 16 日（金）～ 11 月 17 日（木）（当日消印有効）

■ 詳細な募集要項・申請書類ダウンロード

専用サイトから入手できます（URL <http://www.wnc.jp/ka/>）。

■ 相談窓口

和歌山県 NPO サポートセンター（県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛 9 階）
TEL 073-435-5424 FAX 073-435-5425 E-mail info@wakayama-npo.jp



みんなでつくる情報板

わかやまイベントボード

●Kisssh-Kissssssh 映画祭 2016

和歌山市加太の空き家、倉庫、自治会館、公園などで映画を楽しむながら古き良き漁師町の散策も同時に楽しめます。
日程 9 月 17 日（土）・18 日（日）
場所 和歌山市加太地区各地
上映作品 スタンド・バイ・ミー、脱脱脱脱 17、Early Summer、リンダリンダリンダなど不朽の名作から新進気鋭の若手監督の作品まで多数。トークセッションも。
参加費 フリーパス 2500 円（前売 2200 円）、単体チケットあり
詳細は実行委員会のサイトを（<http://kisssh-kissssssh.com/>）

●第 2 回海南いちばん寄席

平日の昼下がり、のんびりと笑いに来ませんか。
日時 9 月 21 日（水）
14:00～15:20
場所 ファーストガーデン（海南駅前商店街一番街）
出演 桂枝曾丸さん
演目 和歌山弁落語・古典落語
参加費 1700 円（前売 1500 円）
チケットはファーストガーデン、海南駅構内かいぶつぐんで販売。
問い合わせ ファーストガーデン（073-483-7494）

●片男波カレー音楽祭

カレー店舗 14 店を含む 25 店舗の有名店が集まります。
日程 9 月 25 日（日）10:00～
場所 和歌浦片男波公園・野外ステージ
内容 カレーなどの各種屋台、音楽ステージ、PR パフォーマンスなど
参加費 無料
申し込み・問い合わせ カレー音楽祭実行委員会 katanami curryfes@gmail.com

●生活教養講座 和歌山の地形地質を知って災害に備えよう！

いま話題の生活情報や災害に備える知識など、幅広く学べる講座。
日程 9 月 28 日（水）
13:30～15:00
場所 和歌山県消費生活センター研修室（和歌山ビッグ愛 8 階）
講師 此松昌彦さん（和歌山大学災害科学教育研究センター）
定員 40 名
参加費 無料（申し込み必要）
申し込み・問い合わせ 和歌山県消費生活センター（073-433-1551）

このほかの情報もたくさん掲載！
「わかやまイベントボード」URL
PC 版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/>
携帯電話版 <http://eventboard.shiminjuku.jp/m/>

